

○米田貴志委員長

ただいまから予算常任委員会を開会いたします。

本委員会に付託されました事件は、御配付しております付託事件のとおりでございます。

審査の方法は御配付しております進行表のとおりとしたいと思いますが、こちらに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのように進めさせていただきます。

まず、議案第98号の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○山本隆彦保健部長

議案第98号令和6年度岸和田市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）につきまして御説明申し上げます。

議案書の97ページをお願いいたします。第1条歳入歳出予算の補正の定めのとおり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ334万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ216億8303万2000円といたしたいものでございます。

まず、歳出から御説明いたします。148ページ、149ページをお願いいたします。7款諸支出金1項償還金及び還付加算金3目保険給付費等交付金償還金に334万4000円の補正計上でございます。これは、右ページ、事業別区分欄に記載のとおり、保険給付費等交付金償還事業で、令和5年度の国民健康保険給付費等交付金、特別交付金を精算した結果、超過交付が生じたため、超過分を大阪府に返還するためのものでございます。

続きまして、歳入について御説明いたします。146ページ、147ページをお願いいたします。8款1項1目繰越金に334万4000円の補正計上で、これは、右ページ、説明欄

に記載のとおり、前年度からの繰越金でございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありますか。

〔「なし」の声あり〕

それでは、議案第98号の質疑を終結いたします。

次に、議案第99号の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○松下貴志公営競技事業所長

議案書101ページをお願いいたします。議案第99号令和6年度岸和田市自転車競技事業特別会計補正予算につきまして御説明申し上げます。

補正予算の総額は、第1条の歳入歳出予算の定めのとおり、歳入歳出それぞれ24億2899万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ384億197万1000円と定めるものでございます。

内容につきまして、議案書158ページ、159ページをお願いいたします。

まず歳出でございますが、1款自転車競技費2項開催費1目通常開催競輪費に21億2463万3000円の補正計上で、右ページ、事業別区分欄一番上、開催事業報償費に150万3000円、委託料に2億1723万8000円、負担金に1005万5000円、事業別区分欄、上から2つ目、投票払戻事業に17億7361万3000円、その下、全国競輪施行者協議会分団事業に5640万円、その下、JKA交付事業に6582万4000円の補正計上で、これらは、売上げ増加に伴います場内場外経費、払戻金並びに関係団体への交付金等の支払いに対し、現計予算では不足が生じることが見込まれるため、予算の増額をお願いするものでございます。

160ページ、161ページをお願いいたします。2款1項1目積立金に7636万5000円の

補正計上で、右ページ、事業別区分欄一番上、岸和田競輪場施設改善基金積立事業に6110万4000円、その下、岸和田競輪場環境改善基金積立事業に1526万1000円で、収益金をそれぞれの基金に積み立てるものがございます。

162ページ、163ページをお願いいたします。3款1項1目繰出金に2億2800万円の補正計上で、売上げ増により繰出金の増額でございます。

議案書156ページ、157ページにお戻り願います。歳入でございますが、1款競輪事業収入1項事業収入1目通常開催競輪事業収入に24億2899万8000円の補正計上で、勝者投票券売上収入の増額でございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありませんか。

○井舎英生委員

1点質問します。この繰出金の2億2800万円ですけれども、ちなみに昨年度の数字としては幾らだったんでしょうか。

○佐野成城公営競技事業所次長

令和5年度の一般会計の繰出金ですけども、1億3300万円となっております。

○井舎英生委員

それでは、昨年度より多くなっているということですね。

○米田貴志委員長

他にございませんか。

〔「なし」の声あり〕

それでは、議案第99号の質疑を終結いたします。

次の理事者と交代してください。

(理事者交代)

では次に、議案第97号令和6年度岸和田市一般会計補正予算の審査に入ります。歳出のうち2款総務費の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○谷口英樹総務部長

議案書の89ページをお願いいたします。議案第97号令和6年度岸和田市一般会計補正予算(第5号)、歳出、2款総務費のうち、総務部に関する部分につきまして御説明申し上げます。

内容につきましては、126ページ、127ページをお願いいたします。2款総務費1項総務管理費3目人事管理費に8万円の補正計上でございます。これは、右ページ、事業別区分欄一番上、人事・給与管理事業に要する経費で、職員の人事及び給与に係る制度について、専門的かつ客観的な見地から外部有識者などに調査審議をお願いするため、附属機関として新たに設置することとした岸和田市人事給与制度調査審議会の委員に係る報酬、費用弁償に充てようとするものでございます。

○西川正宏総合政策部長

続きまして、議案書の126ページ、127ページをお願いいたします。2款総務費1項総務管理費10目企画費に500万円の補正計上でございます。これは、右ページ、事業別区分欄、上から2つ目、大阪・関西万博推進事業に支出する経費で、内容といたしましては、令和7年4月に開幕する2025年日本国際博覧会、大阪・関西万博において、2025年日本国際博覧会とともに、地域の未来社会を創造する首長連合が主催する自治体参加催事、LOCAL JAPAN展へ出展するため、共同出展いたします貝塚市、香川県東かがわ市、高知県須崎市、本市の4市で設立いたしました大阪・関西万博自治体参加催事共同出展実行委員会に負担金として支出しようとするものでございます。財源といたしましては全額、岸和田市ふるさと応援基金繰入金を充当することといたしております。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありませんか。

○海老原友子委員

人事・給与管理事業のことですが、専門家、有識者の意見を取り入れてという御説明でしたが、給与の決定とかは労使協議の中で行われていると思うんですけども、こういう必要性があったのか、その経緯を教えてください。

○藪利哉人事課長

経緯でございますが、現在、岸和田市行財政改革プロジェクト・チームにおいて、人材育成基本方針の改正や人事評価制度の再構築、働きやすく愛着を持つことができる組織づくり、給与制度の構築や職制、昇任・昇格管理の適正化に向けて検討を進めているところです。その中で、職員の人事及び給与に関する制度について、専門的かつ客観的な見地から外部有識者から助言を得るために審議会の設置をさせていただいております。

○海老原友子委員

審議会の設置ということですが、審議会委員になられる有識者というのは、どのように選ばれるのか教えてください。

○藪利哉人事課長

審議会の委員には、地方公務員の人事管理や給与制度に関し、専門的な知見を有する外部有識者を選任する予定としております。

○海老原友子委員

選任というのが、危惧するのは、偏った方だったりとかすると、問題が後々起こらないかなと思うんですけども、その辺の選出とかは問題なく行われるのでしょうか。

○藪利哉人事課長

客観的で中立的な立場というところで専門委員を選ぶ予定としております。

○海老原友子委員

分かりました。中立的な人材で、しっかりプロジェクトチームもあるということで、その中で建設的な、そしてまた職員が意欲的に働ける職場づくりの一端を担っていただけるものになるように、よろしくお願いします。

その下の大阪・関西万博推進事業についてですが、今説明がありましたけども、実行委員会に500万円の負担金を計上するというのですが、なぜ実行委員会に500万円、どういうふうな内訳になるのかということと、なぜこの4市、どういう関わりで4市での構成になったのかという経緯も教えてください。

○田中浩二企画課長

まず、先ほど部長から説明がございました中で、2025年日本国際博覧会とともに、地球の未来社会をということで申し上げましたけれども、地域の未来社会を創造する首長連合が正しいということで、訂正させていただきます。〔訂正済〕

委員からの御質問ですけれども、まず500万円の負担金につきましては、今回、実行委員会で業務として行いますのが、万博会場における共同出展の準備、運営、広報等でございます。出展ブースの構成であったり装飾、運営を担う委託業者の選定を行う予定をしております。そちらの共同出展事業としての委託料として考えてございます。あとは実行委員会の管理事業としての事務費等に充てるということで、それぞれ4市から500万円の負担金を集めて行っていきたいというふうに考えてございます。

あと、どういう経緯でこの4市になったのかということでございますけれども、まずこのLOCAL JAPAN展の展示に関しましては、先ほどの2025年日本国際博覧会とともに、地域の未来社会を創造する首長連合が主になりまして設定したテーマ

の中でグルーピングが実施されてございます。テーマといたしましては、農と食、長寿、多文化交流、文化・伝統技法、豊かな自然、日本的霊性ということで6つの設定がございました。その中で、本市はやはりだんじり祭にも深い関係のある彫刻ですとか、岸和田ブランドにもなっております。桐だんすなどの伝統工芸品がございまして、その中の文化・伝統技法ということで選択いたしました。現在のグルーピングになったということになってございます。

○米田貴志委員長

他にございませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、2款総務費の質疑を結びたいと思います。

次に、3款民生費の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○大西謙次子ども家庭応援部長

議案書128ページ、129ページをお願いします。3款民生費2項児童福祉費2目子ども・子育て支援費、母子保健事業に2万円の補正計上で、これは、国際ソロプチミスト岸和田から用途を指定した御寄附を頂きましたので、母子保健事業用の庁用器具費及び図書購入費に充てるものでございます。

その下、4目子ども医療助成費、子ども医療助成事業に7323万9000円、さらにその下、5目ひとり親家庭医療助成費、ひとり親家庭医療助成事業に1815万2000円の補正計上で、これらは、保険診療一部負担金などの助成に要する扶助費及び審査支払機関に対する手数料で、受診件数が増加し、予算の不足が見込まれますことから、予算の増額をお願いするものでございます。

その下、児童福祉施設費、市立認定こども園整備事業に4342万円の減額補正計上で、これは、岸和田市立旭・太田こども園の工事着手が当初計画から遅れたことにより、

外構及び植栽工事が令和7年度までかかることを受け、これに係る予算を減額補正するものでございます。

その下、7目障害児通所支援費、障害児通所支援事業に166万4000円の補正計上で、これは、障害児通所支援給付費の審査支払いに当たり、国民健康保険団体連合会のシステムの仕様が一部変更されることとなったため、情報連携を行っている本市の障害福祉システムの改修に要する経費でございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、3款民生費の質疑を結びたいと思います。

次に、4款衛生費の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○山本隆彦保健部長

議案書の130ページ、131ページをお願いします。4款衛生費1項保健衛生費1目保健衛生総務費に77万2000円の計上で、これは、右ページ、事業別区分欄一番上、保健センター管理事業に明治安田生命保険相互会社堺支社から頂きました用途指定寄附金を保健センター管理事業用庁用器具の購入に充てるものでございます。

○生嶋雅美市民環境部長

続きまして、市民環境部に係る補正予算につきまして御説明申し上げます。

同じく130ページ、131ページをお願いいたします。4款衛生費1項保健衛生総務費5目葬儀運営費に682万2000円の補正計上で、右ページ、事業別区分欄、上から2つ目に記載の市営葬儀運営事業に同額を計上しております。現在、統計上において火葬需要が大幅に増加しており、今後も当市斎場の火葬受入れ能力を超えることが予想さ

れます。市民が当市の斎場を利用できずに市外の火葬場を利用した場合、負担を軽減するための支援として、当該火葬場使用料と当市火葬場使用料との差額を補助金として支給するものです。

なお、補助対象期間は、当市斎場休場日の1月1日を除き、令和7年1月2日から新斎場供用開始日前日まで、予定では令和8年3月31日までとし、申請期間については火葬日から180日以内とする予定でございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありませんか。

○海老原友子委員

市営葬儀運営事業についてお聞きします。私の知人も御不幸がありまして、本市でできなかつたので他市でということがありました。冬場に限らずそういう事態が起こっているんだなということも実感したわけですが、令和5年度、そして今年度の市外での火葬利用者数を教えてください。

○吉井俊司市民課長

令和5年度の火葬実績なんですけど、当市の火葬実績は2450件なんですけど、市外で火葬された実績が216件となっております。

今年度、令和6年度におきましては、当市の火葬場で火葬したのが913件に対しまして、市外で火葬された方が162件となっております。

○海老原友子委員

今年の夏は酷暑だったので、その影響もあって、まだ上半期で162件も市外の方があったという、913件が市内で、市外が162件ということですが、かなり多い件数が市外でされているということが分かりました。

来年の1月2日からということですが、遡及して、今年度、コロナのときもた

くさんの方がお亡くなりになっているんですけども、市外でのそういう火葬をされた方にぜひ、来年の1月2日からということじゃなくて、遡及もということもお願いしたいところなので、ぜひ検討してください。何か返事もらえるんでしょうか。どうでしょうか、検討していただけるんでしょうか。

○米田貴志委員長

いやいや、それはちょっとこれと別。

○海老原友子委員

はい。じゃ、要望だけで。

○反甫旭委員

ちょっとその補助金に関連してお聞きするんですけども、市外で火葬される方全員なのか、例えば岸和田市の火葬場があふれているから市外に行ってもらった方に対しての補助金になるのか、そこをちょっと教えてください。

○吉井俊司市民課長

基本的には斎場の火葬能力が不足している事態となりますので、予約されるときに岸和田市立斎場がいっぱいであって、他市で火葬しないといけない状況になった方が対象になる予定でございます。

○反甫旭委員

その基準というのか、例えば何日以降とか、そういうことってあるんですか。

○吉井俊司市民課長

何日以降と申しますのが、基本的には希望された日に岸和田市立斎場で火葬の予約ができなかった場合、市外で火葬した方となりますので、何日とかいう基準はございません。

○米田貴志委員長

他にございませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、4款衛生費の質疑を終結いたします。

次に、6款農林水産業費の審査に入りま

す。

議案の説明を求めます。

○船橋恵子魅力創造部長兼農業委員会事務局長

議案書132ページ、133ページをお願いいたします。6款農林水産費1項農業費3目農地費、土地改良施設管理事業に479万6000円の補正計上で、133ページ、事業別区分欄一番上、今年度、ため池ハザードマップ作成において、国からの定額支援の追加を受けることが可能となったことから、ため池1地区のハザードマップ作成等を行う委託料でございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありますか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、6款農林水産業費の質疑を終結いたします。

次に、7款商工費の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○船橋恵子魅力創造部長兼農業委員会事務局長

議案書134ページ、135ページをお願いいたします。7款1項商工費3目観光費に100万円の補正計上で、これは事業別区分欄に記載の観光振興事業に同額の計上でございます。例年4月1日から4月15日まで実施しておりますお城まつりを、桜の開花時期により3月から4月にかけて実施したいもので、そのうち令和7年3月に実施するお城まつりの事業費について補正計上するものでございます。

事業内容につきまして、今年度実施しております食の魅力発信事業であるきしわだスイーツ総選挙に参加していただいた事業者による二の丸公園でのスイーツイベントと併せて、お子様が楽しめるワークショップを開催することで、桜の時期の岸和田城周辺で、事業者と一体となったにぎわいの創出に努めていきたいと考えてございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありますか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、7款商工費の質疑を終結いたします。

次に、10款教育費の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○藤浪秀樹教育次長兼教育総務部長事務取扱

続きまして、教育総務部に関する補正予算について御説明させていただきます。

議案書の136ページ、137ページをお願いいたします。10款教育費1項教育総務費4目教育基金費に2億476万8000円の補正計上で、右ページの事業別区分欄に記載の教育基金積立事業です。これは、自転車競技事業特別会計の補正予算に伴いまして増額となった一般会計の競輪事業収入の一部を、教育の振興のために教育基金に積み立てようとするものです。

次に、左ページ、10款教育費1項教育総務費5目学校管理費に498万3000円の補正計上で、右ページ、事業別区分欄に記載の学校ICT環境整備事業です。これは、GIGAスクール構想の下で1人1台端末の活用をさらに進めていくために必要なネットワーク速度の確保が不可欠であることから、現状のネットワークを分析、診断することでネットワーク環境の現状を把握した上で、課題があった場合には最適な通信ネットワーク環境を実現しようとするものです。

なお、GIGAスクール構想の第2期に向けた端末の更新が令和7年度に迫っている中で、端末を日常的に活用することが可能な通信帯域の確保に向けたネットワーク整備計画の策定、公表が端末の更新に係る国庫補助の要件であるという旨の通知が国からありましたことを受けて、今回、債

務負担をお願いしています端末の更新に係る補正予算と併せて早期の予算確保をする必要が生じたことから、補正をお願いするものでございます。

○池内正彰生涯学習部長

続きまして、生涯学習部の補正予算につきまして御説明させていただきます。

議案書の136ページ、137ページをお願いいたします。10款教育費7項保健体育費3目一般体育振興費に80万円の補正計上で、右ページ、事業別区分欄、上から3つ目に記載のスポーツ振興課管理事務事業でございまして、これは、一般社団法人永代太々巴講から保健体育費に係る備品購入にと80万円を御寄附いただいたもので、寄附者の御意向に沿いまして、スポーツ振興のための庁用器具の購入に充てるものでございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありませんか。

○中井良介委員

1点だけ。教育基金についてですが、今、財源は競輪事業収入からということですが、非常に大きな額なんですけれども、使途の予定はどういうことなんでしょうか。もしあればお願いします。

○藤浪秀樹教育次長兼教育総務部長事務取扱

基金は、委員御案内のように、一定将来の大きな需要に対する備えという側面もございまして。令和6年度中には、学校の防火扉の改修でございまして、そういうことに基金を崩して充てさせていただいてますし、今回補正をお願いしておりますタブレット端末の更新の債務負担の財源にも教育基金を3億円程度充てさせていただいているところでございます。こういうふうに大きな需要に対しての備えという意味があるんですけれども、ほかにも子供たちの安心・安全を確保するために施設の老朽化に

対応したりとか、それなりの事業費がかかるような事業もございまして、基金の活用につきましては財政課と協議させていただきながら、有効に利活用させていただきたいと考えています。

○井舎英生委員

今の教育基金積立事業の件ですけれども、積立額が2億476万8000円という端数、何か見積もったみたいな金額。これはどういうふうなことなんでしょうか。

○浅野卓司財政課長

教育基金積立事業の2億476万8000円につきましては、競輪事業収入を含みます歳入予算総額と歳出予算において、教育基金事業を除きます各事業を積み立てた額の差額について、歳入歳出同額となるよう、今後の本市の教育振興に活用するため、教育基金積立事業として2億476万8000円を計上させていただきますのでございます。

○井舎英生委員

以前から私は、競輪事業の収益はできるだけ教育に使ってほしいということを常々申しておったんですけれども、今、2億2800万円の競輪の繰入金をはかに使って、残りを教育に積み立てたというようなことななんですけれども、できるだけ教育基金が多くなるようにお願いしたいと思います。

○米田貴志委員長

他にございせんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、10款教育費の質疑を終結いたします。

次に、13款諸支出金の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○寺本義之財務部長

議案書138ページ、139ページをお願いいたします。13款諸支出金2項還付金に107万6000円の補正計上でございます。

4目国庫支出金還付金に7万1000円の補

正計上で、これは、右ページ、事業別区分欄最上段、障害者自立支援医療費国庫負担金償還事業でございます。

5目府支出金還付金に100万5000円の補正計上で、これは、右ページ、事業別区分欄、上から2つ目の障害者自立支援医療費府負担金償還事業3万6000円及びその下、教育・保育施設等施設型給付事業費府負担金償還事業96万9000円でございます。これらは国及び府への償還金でございます。過年度の負担金を精算しましたところ、いずれも受入れ超過となりましたので、超過分を国及び府に返還するものでございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、13款諸支出金の質疑を終結いたします。

次に、歳入の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○寺本義之財務部長

議案書111ページをお願いいたします。まず、1総括、歳入ですが、15款国庫支出金から22款市債まで、最下段の歳入合計の補正額欄に記載のとおり、2億7975万2000円の補正計上でございます。

114ページ、115ページをお願いいたします。15款国庫支出金2項国庫補助金に249万1000円の補正計上でございます。

2目民生費国庫補助金に83万円の補正計上で、これは、右ページ、説明欄に記載の障害児通所支援事業費補助金でございます。

7目教育費国庫補助金に166万1000円の補正計上で、これは、右ページ、説明欄に記載の学校ICT環境整備事業費補助金でございます。

116ページ、117ページをお願いします。16款府支出金2項府補助金に1938万4000円

の補正計上でございます。

2目民生費府補助金に1458万8000円の補正計上で、これは、右ページ、説明欄に記載の子ども医療助成費補助金及びひとり親家庭医療助成費補助金でございます。

5目農林水産業費府補助金に479万6000円の補正計上で、これは、右ページ、説明欄に記載の土地改良施設管理事業費補助金でございます。

118ページ、119ページをお願いします。18款1項寄附金3目指定寄附金に159万2000円の補正計上で、これは、右ページ、説明欄に記載の児童福祉費々途指定寄附金、保健衛生費々途指定寄附金及び保健体育費々途指定寄附金でございます。

120ページ、121ページをお願いします。19款繰入金1項基金繰入金に6938万5000円の補正計上でございます。

3目岸和田市ふるさと応援基金繰入金に7170万5000円の補正計上でございます。

12目公共公益施設整備基金繰入金は232万円の減額でございます。

122ページ、123ページをお願いします。21款諸収入4項収益事業収入1目競輪事業収入に2億2800万円の補正計上でございます。

124ページ、125ページをお願いします。22款1項市債2目民生債は4110万円の減額でございます。これは、右ページ、説明欄に記載のとおり、認定こども園整備事業債の減額によるものでございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、歳入の質疑を終結いたします。

次の理事者と交代してください。

(理事者交代)

では次に、継続費、債務負担行為、地方債の審査に入ります。

議案の説明を求めます。

○寺本義之財務部長

議案書93ページをお願いいたします。第2表継続費補正ですが、変更分が2件ございます。

1つ目、市立認定こども園整備事業でございますが、市立旭・太田認定こども園の整備につきまして、建築工事の着工が当初計画より遅れたことによって外構及び植栽工事の遅れが生じることから、継続費総額を変更せずに、継続費の期間を令和7年度まで延長し、令和6年度の年割額を減額した上で、令和6年度減額と同額を令和7年度に計上するものでございます。

2つ目、斎場整備事業でございます。新斎場の整備につきまして、建築単価の高騰の影響を踏まえ、事業者から工事請負契約に基づくインフレスライド請求がなされ、協議の結果、契約請負金額の増額が妥当と認められましたので、補正後のとおり、総額35億765万3000円に増額するものでございます。

続きまして、債務負担行為の補正でございます。議案書94ページをお願いします。第3表債務負担行為補正で、追加分といたしまして、11件ございます。

1つ目の市庁舎空調機器整備から、同じページ一番下の学校給食費納付額決定通知書等及び督促状印刷封入・封緘業務委託までにつきまして、記載のとおり期間及び限度額によって、本案のとおり定めたいというものでございます。

次に、95ページ、変更分でございます。学校給食調理業務委託につきまして、当初予算では3校分について債務負担行為を定めておりましたが、給食調理員の退職に伴い、さらに1校追加したいため、限度額を

変更するものでございます。

次に、地方債補正でございます。96ページをお願いします。第4表地方債補正、歳入、22款市債の補正に伴いまして、児童福祉施設整備事業につきまして、補正後額欄に記載のとおり、限度額を変更するものでございます。

○米田貴志委員長

説明が終わりました。

質疑に入ります。質疑はありますか。

○中井良介委員

債務負担行為のうちデジタル採点システム導入という、教育関係ですけれども、これは一体どういう事業か、もう少し教えてほしいんですが。

○松下英俊学校管理課長

デジタル採点システムでございますが、テストの答案用紙をスキャンしましてデジタル化、そしてそれをパソコンで得点や正答率を算出するシステムでございます。採点作業を短縮化することで生徒の理解力、モチベーション向上を図りまして、また、蓄積された学習状況のデータを活用することで、きめ細やかな指導につなげ、教育力向上を図れるというものでございます。

○中井良介委員

どういうテスト、学校にはいろんなテストがありますが、学校内で行う定期テストとか、そういうものも含めて利用していくということでしょうか。

○松下英俊学校管理課長

現在、アナログで、紙でテストを受けている分を全てスキャンしまして、コンピューターで得点とかを集計するシステムでございます。

○中井良介委員

もうひとつよく分からないんですけども、ということは、マークシートのような答案になっていくということなんですか。

そういう必要はないのですか。

○松下英俊学校管理課長

全て自動で採点するというものではございませんので、今、委員質問されたように、そういう選択肢の分とか、あと数式とか英単語とか、そういうのはAIで自動採点することができるんですが、それ以外につきましては教員が採点するというような形になるんですけども、ただ、採点する中で、パソコンに取り入れますので、答案用紙を、例えば問題ごとに串刺し採点できるというような、そういうことができますので、採点時間が大幅に削減できる、そういうようなシステムでございます。

○中井良介委員

先生方の負担を軽減していくというのは大事なことやと思うんですけども、子供の答案というのはいろんな要素がありますし、その点はもちろんよくお分かりやと思いますが、そういうことも配慮しながら利用していただきたいと思います。これは終わります。

もう1点、学校給食調理業務委託の変更ですけれども、今の説明で、3校の契約更新と、それから1校の新規の委託を出すということだったんですが、当初1億8200万円余りを約2億6000万円というふうに変更になっているんですが、3校が更新ということですけども、1億8200万円が当初、その更新費用の予算だったと思うんですが、3校と、約1億8000万円ということは1校6000万円ぐらいで、3年間ですから1校平均すれば2000万円ぐらいの委託費になるんですが、この更新の業者の応募というのはどれぐらいあったんでしょうか。

○寺埜朗学校給食課長

今回、更新の学校が城東・浜・八木北小学校でした。その中で、城東・浜小学校については継続の業者がそれぞれ1者ずつと

いうことでした。それと、八木北小学校については2者の応募がありました。

○中井良介委員

1者しか応募がないのが2校ということは、給食のそういう業者も、なかなか営業そのものが広がっていったというか、業者そのものが少なくというか、応募が少ないということで、1者ということは比較検討もできない。その業者に頼まなければ結局、なしというわけにも、これまでも委託してきて、この業者が不十分やということであってもやめられないということになるんですが、その点の業者選定についてはどうだったんでしょうか。

○寺埜朗学校給食課長

今年の11月に業者選定委員会を開きまして、その中で提案書を委員に審査していただきまして、その上で評価点があまりにも低い業者であれば、1者であってもそこは契約は締結しないんですけども、今回は基準以上の点数を確保しましたので、契約に至ったということでございます。

○中井良介委員

十分な資格というか作成能力が見込まれるということだったらいんですが、その点は今後の問題としてはあるのかなと思います。

もう1つ追加分というか、変更分が新たに民間委託を行うということですけども、民間委託そのものを広げていているんですけど、その目的というのはどういうふうにお考えか、改めて聞かせてもらいたいと思うんですが。

○寺埜朗学校給食課長

学校給食の民間委託についてですが、合理化を進めていきまして、直営調理員の人件費の削減というところで、経費負担の軽減に努めていくということも1つの目的でございます。

○中井良介委員

合理化というのはどういう意味ですか。

○寺埜朗学校給食課長

経費の削減というところが大きな目的だ
とっております。

○中井良介委員

今回新たに1校を民間委託にするんです
が、そこはどこの学校でしたか。

○寺埜朗学校給食課長

城内小学校でございます。

○中井良介委員

かなり規模の大きい学校だと思うんです
が、ここは何人体制の調理員の学校なんで
しょうか。

○寺埜朗学校給食課長

現在、城内小学校では市費の調理員が4
名働いておりまして、これを民間委託する
というところで、6名の民間委託の業者に
入っていただくということになります。

○中井良介委員

今までやってきた調理員に退職があった
んだろうと思うんですが、何人欠員になっ
たんでしょう。

○寺埜朗学校給食課長

1名の欠員でございます。

○中井良介委員

4名体制でやっているところを、1名欠
員が出たから民間委託に切り替えていくと
いうことなんですけども、そしたら3名
の方はどうなっているんですか。

○寺埜朗学校給食課長

ほかの食数の多い学校に優先的に割り振
って勤務していただくことになります。

○中井良介委員

4名体制で1名欠員になって、その1名
が足りないのは、もちろん4名を3名で給
食を作るというのは無理ですけども、例え
ば1人を採用するという事は考えないん
ですか。

○寺埜朗学校給食課長

この民間委託を進めていく上で、基本的
に退職者不補充という形で進めていくとい
う方針でこれまで進めてまいりましたので、
今回もそういうような流れになっておりま
す。

○中井良介委員

そういう原則で来ているんですけども、
もし1人を採用すれば、例えば若い調理員
を雇ったり、あるいは会計年度任用職員で
もいいですが、大体年間300万円で採用でき
るんですよ。それを今回、3年間ですけ
ど7800万円をかけて委託に出しているわけ
ですよ。1年間で2600万円の委託料を払
って。300万円余りで、十分4人でできる給
食を、年間2600万円をかけて委託に出す
ということは、先ほど私が民間委託の目的は
何ですかと聞いたら人件費削減、財政効果
ということを使うんですけど、これは随
分矛盾があると思いませんか。

○大下達哉教育長

単年度の人件費を今、委員お示しいた
だいたんですけれども、1人の職員を生涯に
わたって雇用した場合に、市が負担する人
件費というのは2億数千万円、3億円近い
お金がかかります。そのことも含めて、ト
ータルで市の負担を最適化するという観点
から民間委託を進めております。

なお、課長から、民間委託の目的につ
いて合理化というのを申し上げまして、目
前の効果は合理化なんですけども、その合
理化によって生まれた財源を本当に子供た
ちに必要な予算に振り向ける、これが民間
委託の目的でございます。

○中井良介委員

生涯賃金のことをおっしゃいましたけ
ども、実際、そしたら、そういう比較検討を
きちんとやったらどうですか。採用するこ
とと委託の、特に委託費が上がっている中

で比較検討したらどうですか。

○大下達哉教育長

委員から人件費のお示しがございましたので、それに限って私は答弁申し上げました。本会議でも申し上げましたが、行政サービス、行政事務についても、基本的に民ができるものは民に権限移譲したり、規制緩和して委ねていく。そして、公務であっても民に委託できるもの、民の力を導入できるもの、民間の財源を導入できるものについては積極的に導入していく。その上で、生まれた財源をより一層市民サービス向上に努めていく。そういう観点で今後の行政は進めていかなければならないと思っております。教育行政も同じ考えで進めているというところでございます。

なお、試算してはどうですかというお尋ねでございますけれども、実際に生涯にわたって賃金がそれぐらいだというのは、既に計算として紙面等でも示されておるところでございます。改めて市で算定し直すということは必要ないというふうに考えております。

○中井良介委員

今私が申し上げたのは、年間2600万円かけて委託するのと、300万円ほどの人を雇うのを、そういう比較をしっかりと生涯賃金も含めてやったらどうかと申し上げたんです。今、教育長のお話では、とにかく民間にしていくということが目的で、そういうことがよく分かりました。以上で終わります。

○海老原友子委員

委託校の予定が城内小学校であると聞いてちょっとショックなんですけど、私ごとですが、孫が2人、城内小学校に行っております。保育所の給食もおいしかったけど、学校の給食はおいしいと2人とも言っておりました。

人件費のことでおっしゃいますけども、

やっぱり正規の調理員が、その調理技術とかいうのが傳承されていく、そういうのがもう来年の4月に、民間委託になることで、ぱっきり切られるのかということ、すごくショックです。やっぱり人件費の、数字だけのものじゃなくて、調理技術の傳承というようなことも考えてほしいと思います。

先ほど、大阪・関西万博自治体参加催事出展のこともお聞きしたんですけども、ここでの金額は、さらに500万幾らのが出ているんですけども、これは先ほどおっしゃった伝統工芸ということで、桐だんすも聞いたんですけど、一応だんじりの出展ということになると思うんですが、もうそのだんじりはどこの町がやるとか決まっているんでしょうか。決め方、今そういう検討中なのか教えてください。

○米田貴志委員長

田中企画課長、町名とかそういうところ、できる範囲で答えていただきたい。あんまり影響が出ない程度でお願いしておきたいと思っております。

○田中浩二企画課長

だんじり出展につきましては、祭礼町会等と話合いの場を持ちまして、鋭意調整中というところでございます。

○海老原友子委員

割と手を挙げる町が多い感じなんですか。うちの町はそんな危険な万博会場には持って行きたくないという町もあるのかどうか、そういう声があるかどうか教えてください。

○米田貴志委員長

企画課長、被害の出ない程度で頼んできます。

○田中浩二企画課長

その辺りも含めまして、祭礼町会とは協議を進めておるところです。

○井舎英生委員

万博関連ですけれども、小中学校の全ての児童生徒を万博の社会見学に連れて行くという9200万円が出ているんですけれども、これは、具体的にいろいろ現地視察とか下見とか、どういうふうにしていくか。小中学生合わせて約1万5000人に行っている、クラス数にすると500近くあるし、そうするとバスは500台を借り上げることなんでしょう。その辺の計画は順調に進んでいるんでしょうか。

○松本秀規学校教育課長

2025年に行われる日本国際博覧会、大阪・関西万博における府内学校園に通う児童生徒への無料招待事業を大阪府が予定しております。この無料招待事業においては、未来社会の先進的な技術やサービスに児童生徒が直接接触することによって、将来の夢や希望を感じ取り、これらを通じて未来の大阪府の持続的な発展の担い手の育成につなげることが挙げられています。

事業の趣旨として、児童生徒については、家庭環境にかかわらず、より多くの児童生徒に来場の機会を提供するため、学校・学年単位で来場する形となる中、市内の児童生徒を安全・安心に会場まで引率できるよう、また、基本学校からの遠足、校外学習、泊を伴う行事等で使用するバス等は受益者負担となっておりますが、御負担にならないようにということで、車両借上料や現地駐車場代等を要望するものです。

新年度、4月より招待事業が開催されるに当たって、今年度中に契約を締結する必要があるため債務負担行為をお願いしているというところですが、委員おっしゃるとおり、現地下見等、まだ出来上がっていないという現状がございますが、来場するまでに必ず現地の下見ができるようにということで府にも要望しております。府からも、そういうふうな形で対応できるようにとい

う答えは頂いております。

○井舎英生委員

先般、泉州のある自治体の教育委員会は、校長会が、校長先生方が、引率して児童生徒を連れて行くのは、下見とかどこを見て、いろんなところを見られるのか、限定されるのか、まだ決まっていないことが多くて、学校からは行かないというような決定をなされたように聞いているんですけど。

要するに、学校の先生方の負担もそうだし、子供たちも好きなところが見られるわけでもなさそうなので、社会見学として、もう少しやっぱり十分下見して調査した上で引率してもらわないと、また不慮の事故とかいろんなこともあると思うので。その辺の社会的なこと、また安全面についても、今の段階で私は、未知数が多くてちょっと心配しているんですけど、その辺はこれから準備していくということなんでしょうか。

○大下達哉教育長

他市でそういう判断をされたというのは委員から情報提供いただきました。それぞれの自治体の判断であろうというふうに思っております。

私は、やっぱり子供たちが未来の科学技術を見聞する、実際に体験するというのは非常に生涯にわたって学習を進める上でも有効だというふうに思っております。ぜひ体験させてあげたいというふうに思っています。ただ、家庭任せになりますと、どうしても連れて行けない御家庭もございまして、体験格差という面、あるいは機会均等という面からも極力、学校単位で連れて行ってあげたいという思いで取り組んでおります。

なお、委員から御指摘ございました下見の問題であるとか、休憩場所の問題であるとか、様々な課題があることについては、教育長が集まりました都市教育長協議会と

いう組織でも問題視しておりまして、これについては、教育委員会を通じて万博機構に強く申入れをしております。その結果、実際に会議が開かれました後に、必ず視察の機会を設けるという方向で積極的に検討いただいておりますので、それを見極めた上でしっかりと対応していきたいというふうに思っております。

○井舎英生委員

万博会場に行くことだけが目的じゃなくて、その中でどのような展示があるか、子供たちにとっては、小学校1年生と6年生は当然違うでしょうし、中学生も違うでしょうから。やっぱり社会学習の一環として、教育の一環としてやる事業だと思いますから。

一番負担に感じているのは、想像では学校の先生方だと思うんです。だから、他市の場合、校長会でそういうことを議論して決めたということは、やっぱり学校現場の苦労も教育委員会は理解されていると思いますけども、その中で、もうちょっと丁寧に、とにかく安全第一ですからね。暑いさなかに行く場合、どこで休憩するか、どこで食事するか、トイレはどうか。やっぱりいろんなことがあると思いますから、その辺は十分な準備をする。準備は誰がするかといったら、学校現場がすることになるんだと思うんだけど、そうすると学校現場の負担が非常に大きいと思いますから、その辺をどうカバーしていくか。お金だけ出して、バスだけチャーターすりゃいいというものじゃないと思いますから、その辺をこれから十分考えてやっていただきたいなということをお願いします。

○海老原友子委員

聞き逃したのかもしれませんが、大阪・関西万博児童・生徒無料招待バス借上げの9200万円ですが、現地の駐車場代も込みで

バスの借り上げとお聞きしたんですが、バスの台数っていうのは言われましたかね。教えてください。

○松本秀規学校教育課長

バスの台数、現時点での概算ですけども、413台のバスが必要となっております。先ほど委員からのお話もありましたように、学校には極力負担がかからないように、こちらでバスの段取り等も今後対応していく予定となっております。

○海老原友子委員

各学校の希望の日数が、全部オーケーが出たというふうな発表がありました。全部同じ日に413台が行くわけではないと思うんですが、もしこれが確保できない場合はどうなるのでしょうか。

○松本秀規学校教育課長

バスの手配はこれからになりますが、もしバスが手配できないという状況があったり、物理的に連れて行けないという状況がありましたら、御家庭から連れて行っていただくという形になるかもしれませんが、保護者からも学校から連れて行っていただきたいというふうなお声も聞いております。安心・安全に連れて行けるような環境を、今後対応していきたいと考えております。

○米田貴志委員長

他にございませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、継続費、債務負担行為、地方債の質疑を終結いたします。

それでは、議案第97号令和6年度岸和田市一般会計補正予算の質疑を終結いたします。

○中井良介委員

休憩を求めます。

○米田貴志委員長

ただいま、中井委員より休憩を求めると

の申出がありましたが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕
それでは暫時休憩いたします。

○米田貴志委員長

休憩前に引き続き委員会を開きます。
討論、採決に入ります。

まず、議案第98号及び議案第99号の2件につきまして一括して討論、採決いたします。次に、議案第97号につきまして討論、採決したいと思いますと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

まず、議案第98号及び議案第99号の2件につきまして討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

直ちに付託議案を採決いたします。

議案第98号及び議案第99号の2件につきまして、原案を可とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

御異議ないようですので、本各件は原案を可とすることに決しました。

次に、議案第97号につきまして討論に入ります。

討論のある方は御発言願います。

○海老原友子委員

補正予算には多岐にわたっての事業名が上げられています。その中に、大阪・関西万博開催に当たり、推進事業に催事出展費、児童生徒無料招待バス借り上げなどが盛り込まれています。

日本共産党は万博の開催自体反対の立場ですが、ガス爆発がかつて起き、今後も起こらないという保証もない危険な場所であること、遠足の下見も十分できない状態で子供たちを安全に連れて行くことはできないという教職員の声、また、子供を連れて行かないでという保護者の声も聞いていま

す。

また、学校給食調理業務委託の補正予算は、3校の委託更新と、委託校を1校増やすというものです。学校給食の民間委託の目的が財政効果のためとしながら、公表されている効果とは大きく乖離しています。

子供たちに安心・安全な給食を提供するために自校給食を堅持することを多くの市民と共に日本共産党は求めてきました。調理員の退職に対し不補充というのを改め、若い調理員を採用することを求めます。

この点で、以上申し上げ、一般会計補正予算に反対するものです。

○米田貴志委員長

他に討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、以上で討論を終結いたします。

直ちに付託議案を採決いたします。

本件につきましては起立採決をもって行います。なお、着席の委員は本件に反対とみなします。

議案第97号につきまして、原案を可とすることに賛成の委員は御起立願います。

(賛成者起立)

起立多数です。よって、本件は原案を可とすることに決しました。

最後に、委員会の報告はいかがいたしましょうか。

〔「正副委員長に一任」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

以上で予算常任委員会を閉会いたします。

(以 上)